

平成23年度  
第11回 河内長野市地域公共交通会議次第

日時 平成24年1月25日（水）  
午後3時から

場所 河内長野市役所 7階 701会議室

1. 開会

2. 議題

- (1) モックルコミュニティバスの上限200円運賃の試行運行状況について
- (2) 楠ヶ丘地域乗合タクシーの運行の実施状況について
- (3) 平成23年度地域公共交通活性化・再生総合事業に係る自己評価について
- (4) その他

3. 閉会

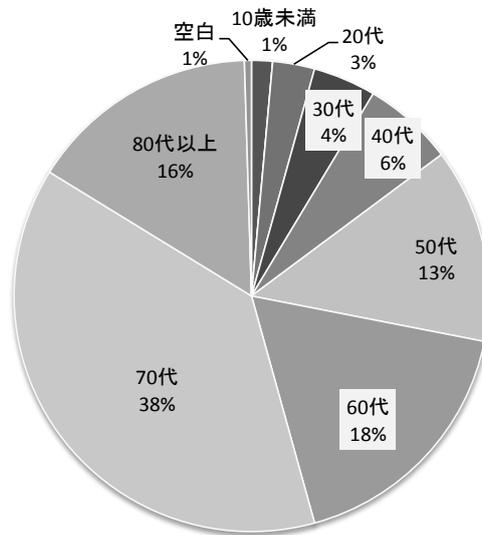
# モックルコミュニティバス車内調査

# 資料 1

- 調査日 平成23年12月21日（水）
- 調査方法 モックルコミュニティバス利用者に車内でアンケート用紙を配布し、記入頂いた。
- アンケート回収数 210人
- 調査項目 ①年齢 ②性別 ③利用目的 ④乗降バス停  
⑤⑥上限200円運賃について

## 問① 年齢

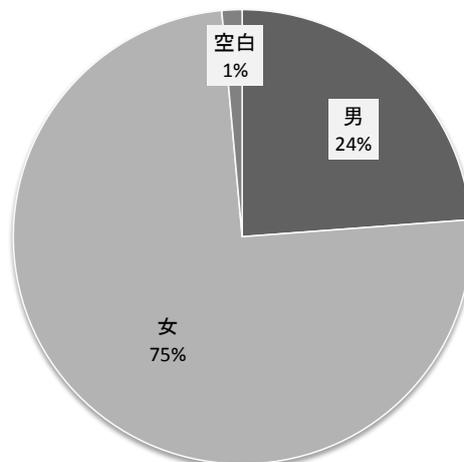
	人数	割合
10歳未満	3	1.4%
10代	0	0.0%
20代	6	2.9%
30代	9	4.3%
40代	13	6.2%
50代	28	13.3%
60代	37	17.6%
70代	80	38.1%
80代以上	33	15.7%
空白	1	0.5%
合計	210	100%



- 「60代」「70代」「80代以上」が全体の7割を占めている。

## 問② 性別

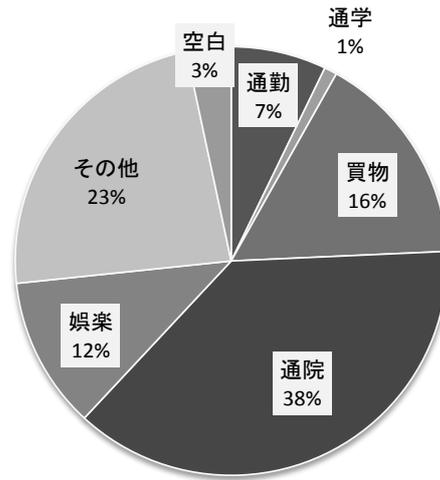
	人数	割合
男	50	23.8%
女	157	74.8%
空白	3	1.4%
合計	210	100%



- 利用者の75%が女性。

### 問③ 利用目的

	人数	割合
通勤	15	7.1%
通学	2	1.0%
買物	34	16.2%
通院	79	37.6%
娯楽	24	11.4%
その他	49	23.3%
空白	7	3.3%
合計	210	100%

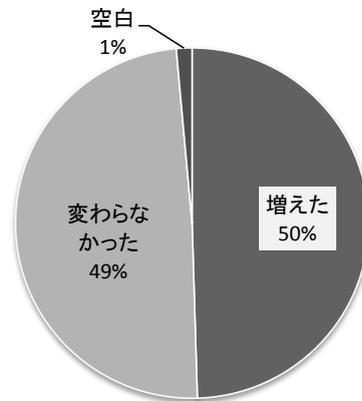


- 「通院」が最も多く（38%）、「通院」「買い物」での利用が半数以上を占めている。

利用目的【その他】	人数
●お見舞い	6人
●市役所	6人
●キックス講演会	3人
●図書館	2人
●付き添い	
●ハローワーク	
●仕事	

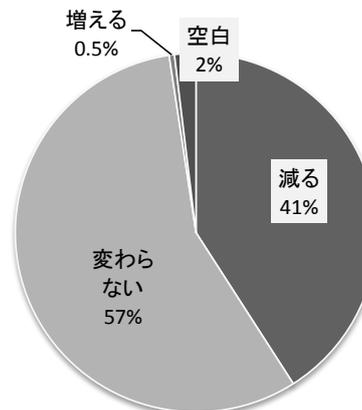
### 問⑤ 上限200円運賃の試行運行により、利用回数は変わりましたか？

	人数	割合
増えた	104	49.5%
変わらなかった	103	49.0%
減った	0	0.0%
空白	3	1.4%
合計	210	100%



### 問⑥ 上限200円の運賃が元に戻った場合、利用回数は変わりますか？

	人数	割合
減る	86	41.0%
変わらない	119	56.7%
増える	1	0.5%
空白	4	1.9%
合計	210	100%



## 便別利用者数

<b>南行き</b> 大阪南医療センター玄関口 ↓ 美加の台駅	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	8:36発	9:36発	10:36発	11:36発	13:36発	14:36発	15:36発	16:36発
	5	7	15	11	9	25	16	10
<b>北行き</b> 美加の台駅 ↓ 大阪南医療センター玄関口	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	8:44発	9:44発	10:44発	11:44発	13:44発	14:44発	15:44発	16:44発
	19	31	22	20	8	3	3	6

### ●南行き

- ・最も利用の多い便は14：36分発の25人。
- ・午後の利用が多い。

### ●北行き

- ・最も利用の多い便は9：44分発の31人。
- ・午前中の利用が多い。

## 乗降状況

南行き																						
乗り	37	4		1	8	3	1			2	13	7	14	1	2			1	3	1		
降り				1	14		3	6		3	9				2	3	1	7	28	1	5	15
	大阪南医療センター玄関口	大阪南医療センター前	千代田小学校前	千代田南町	千代田駅前	石坂	本多町	ラブリールホール前	河内長野警察署前	市民交流センター前	河内長野市役所前	市民交流センター前	河内長野警察署前	ラブリールホール前	七ツ辻	郵便局	上田	三田市町駅筋	三田市町駅前	加賀田口	新町橋	美加の台駅前
				4		4	4	2	6	3	1		1	3	2	2	5	23		16	36	乗り
	22	6		3	12	3	4	1		16	15	13	3	3	4		1	5	1			降り
																		北行き				

### ●南行き

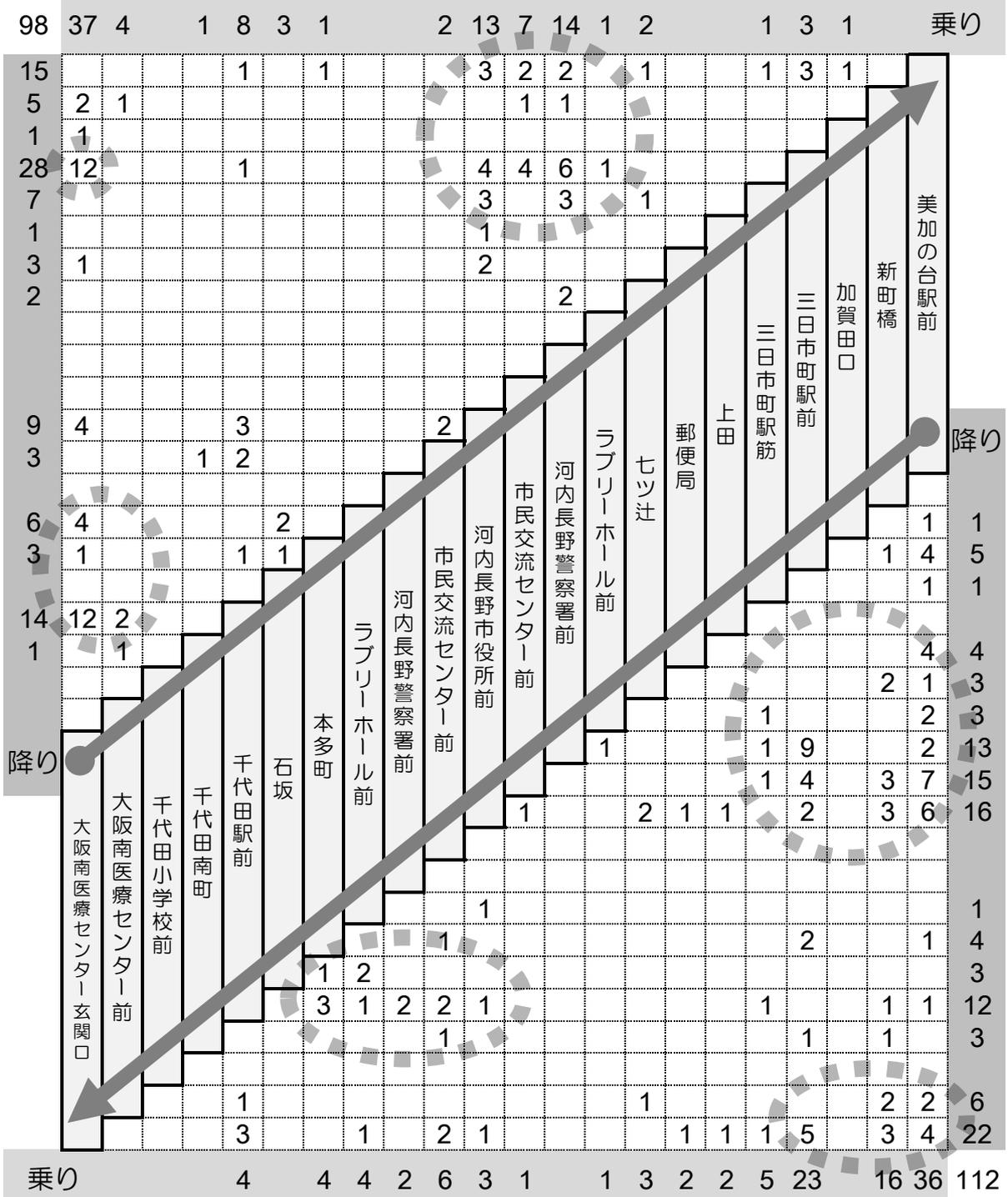
- ・大阪南医療センター玄関口での乗車が約4割。
- ・駅での降車が約6割。

### ●北行き

- ・駅での乗車が約6割。

# 乗降状況（詳細）

## 南行き



## 北行き

### ●南行き

- 大阪南医療センター玄関口→千代田駅前、三日市町駅前の利用が最も多い。
- 市役所周辺→三日市駅前、美加の台駅前の利用が多い。

### ●北行き

- 三日市町駅前→河内長野警察署前の利用が最も多かった。
- 美加の台駅前、新町橋→市役所周辺、大阪南医療センターの利用が多い。
- 市役所周辺→千代田駅前の利用が多い。

## 運賃別の利用状況

### 北行き

### 南行き

区間①

  
 運賃変更なし

区間②

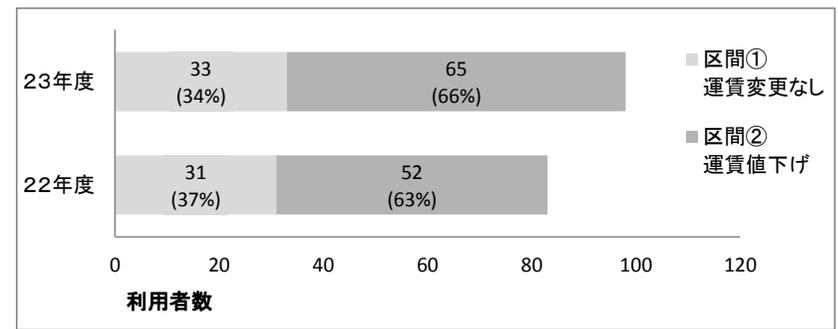
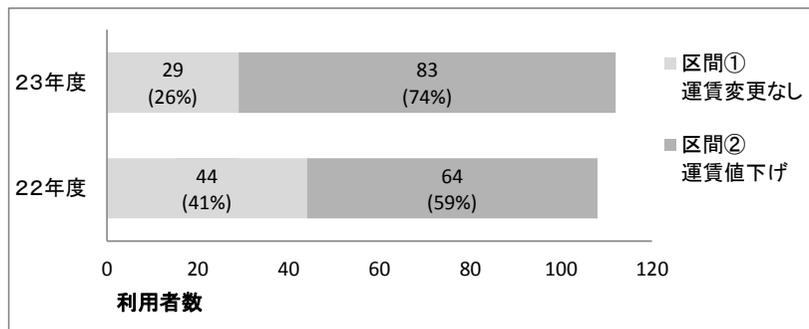
  
 運賃値下げ

運賃	試行運賃	22年度 利用者	23年度 利用者	運賃収入	試行 運賃収入	差額
160	160	24	18	2,880	2,880	0
170	170	1	0	0	0	0
180	180	3	0	0	0	0
190	190	16	11	2,090	2,090	0
210	200	2	2	420	400	20
220	200	8	8	1,760	1,600	160
230	200	15	20	4,600	4,000	600
240	200	0	2	480	400	80
260	200	7	6	1,560	1,200	360
270	200	6	7	1,890	1,400	490
290	200	11	18	5,220	3,600	1,620
300	200	11	9	2,700	1,800	900
320	200	1	5	1,600	1,000	600
350	200	3	6	2,100	1,200	900
合計		108	112	27,300	21,570	5,730

運賃	試行運賃	22年度 利用者	23年度 利用者	運賃収入	試行 運賃収入	差額
160	160	15	24	3,840	3,840	0
170	170	1	1	170	170	0
180	180	1	1	180	180	0
190	190	14	7	1,330	1,330	0
210	200	0	0	0	0	0
220	200	6	7	1,540	1,400	140
230	200	11	21	4,830	4,200	630
240	200	1	1	240	200	40
260	200	2	2	520	400	120
270	200	16	8	2,160	1,600	560
290	200	4	8	2,320	1,600	720
300	200	11	15	4,500	3,000	1,500
320	200	0	3	960	600	360
350	200	1	0	0	0	0
合計		83	98	22,590	18,520	4,070

1人あたりの平均運賃	通常運賃	試行運賃	差額
	244	193	51

1人あたりの平均運賃	通常運賃	試行運賃	差額
	231	189	42



● 「北行き」「南行き」のどちらも、区間②の利用者の割合は前年度と比較して高くなっている。

# モックルコミュニティバス利用推移

(平成22年度～平成23年12月まで)

年度		乗車人員				前年同月比	運送収入 (税抜き)
		合計	南行き	北行き	1便平均		
平成22年度	4月	4,748	2,194	2,554	9.9	98.5	697,620
	5月	4,559	2,158	2,401	9.2	101.0	680,021
	6月	4,897	2,310	2,587	10.2	99.5	761,975
	7月	5,376	2,526	2,850	10.8	102.1	795,841
	8月	5,119	2,365	2,754	10.3	107.4	761,473
	9月	4,999	2,399	2,600	10.4	107.3	764,512
	10月	5,044	2,395	2,649	10.2	103.8	777,996
	11月	4,302	1,962	2,340	9.0	105.4	698,256
	12月	4,284	2,010	2,274	9.2	105.0	657,173
	1月	3,773	1,760	2,013	8.7	111.1	569,612
	2月	4,533	2,066	2,467	10.1	112.5	696,715
	3月	4,777	2,241	2,536	9.6	110.0	727,298
	合計	56,411	26,386	30,025	9.8	105.0	8,588,492
平成23年度	4月	4,898	2,296	2,602	10.2	103.2	738,163
	5月	4,854	2,325	2,529	9.8	106.5	752,516
	6月	5,242	2,435	2,807	10.9	107.0	782,863
	7月	5,518	2,636	2,882	11.1	102.6	863,839
	8月	5,692	2,699	2,993	11.5	111.2	850,240
	9月	5,203	2,503	2,700	10.8	104.1	791,581
	10月	5,264	2,496	2,768	10.6	104.4	785,874
	11月	5,448	2,651	2,797	11.4	126.6	816,259
	12月	4,708	2,152	2,556	10.5	109.9	713,245

横ばい  
傾向

増加  
傾向



	H21年度 (基準年度)	H22年度	H23年度 (見込み)	H24年度	H25年度	H26年度
年間利用者数	53,728	56,411	60,967			
年間運賃収入	10,109,084	8,588,492	9,239,268			

- 23年度4月から12月末までの利用者数は、22年度と比較し、約8%増加している。
- 23年度の年間利用者数は、約6万1千人が見込まれる。

# 資料 1 (参考)

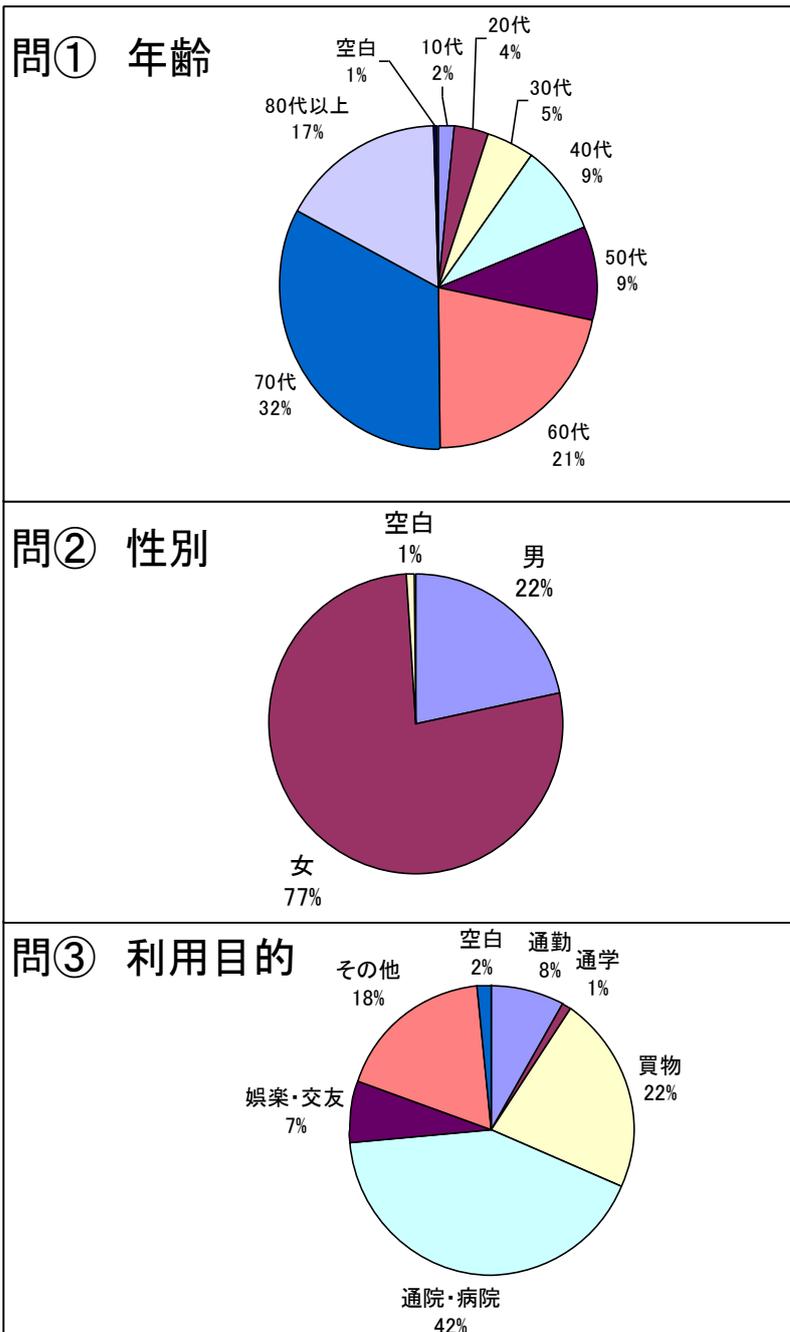
## 平成22年度モックルコミュニティバス車内調査

□調査日:平成22年12月22日(水)

□調査方法:モックルコミュニティバス利用者に  
車内でアンケート用紙を配布し記入頂いた。

□アンケート回収数:191人

□調査項目: ① 年齢 ② 性別 ③ 利用目的 ④ 乗降バス停



# 「河内長野版 事業仕分け」結果に対する施策・平成24年度予算への反映状況

資料1-2

## 仕分け人の論点

## 施策への反映状況

【事業番号】  
1-1

【事業名】  
交通対策事業

【細事業名】  
モックルコミュニティ  
バス運行事業

【担当課】  
交通政策課

【評価の分類】  
廃止 0  
民営化 0  
実施主体の見直し 0  
要改善 9  
現行どおり 0

【評価の結果】

要改善

①ルートの変更を考えてみては如何ですか。

### ルート設定の検討

①運行ルートについては、モックルコミュニティバスのコンセプトである既存バス路線とのネットワーク化を図ることが目的であることから、利用実態に合わせた路線バス及びその他の交通機関との組み合わせを考慮し、より利用しやすいルートの設定を検討していきます。

②バスの便数を時間帯や曜日により変更しては如何ですか。

### バスサービスの改善

②③より利用しやすいバスになり、利用が増えるようにするため、バスの便数や運行時間帯の変更、バス利用者への特典などの市民ニーズについては、次期(仮称)「河内長野市地域公共交通総合連携計画」の策定過程において、河内長野市地域公共交通会議に諮り、改善を検討し、本計画に反映させていきます。(平成24年度中)

③バス利用者への特典(乗り継ぎ割引の充実、買い物割引券など)を検討しては如何ですか。

平成23年度につきましては、平成23年11月29日開催の第10回河内長野市地域公共交通会議にて事業仕分けの結果を報告し、ご意見をいただきました。今後は、平成23年12月21日に実施いたしました乗り込み調査の結果について、平成24年1月25日開催予定の第11回河内長野市地域公共交通会議にて報告し、ご意見をいただくとともに、事業仕分けの結果及び乗り込み調査の結果を踏まえ、今後の計画策定に活かしていきます。

④利用促進キャンペーンを実施しては如何ですか。

### 積極的な利用PRの充実

④利用促進を図るため、地元説明会や電話でのお問い合わせなどの機会を通じての情報提供、定期的な広報やホームページなどでモックルコミュニティバスの利用状況を掲載するなどのPRを引き続き積極的に実施します。  
また、毎月、市ホームページ、市役所内、市民交流センター及び図書館にて、モックルコミュニティバスの利用状況を掲載し利用促進のPRを行っています。

⑤利用者アンケートを1週間程度実施し、バスの問題点などを書いてもらえば如何ですか。

### 利用者ニーズの把握

⑤アンケートは、毎年実施しており、今年度の調査内容については、学識経験者などの意見を聞いた上で検討を行い、2つの調査項目(上限200円運賃の試行運行により、利用回数は変わりましたか。上限200円の運賃が元に戻った場合、利用回数は変わりますか。)を増やして、平成23年12月21日に乗り込み調査を実施いたしました。今後も調査内容の充実を図り、利用者のニーズを的確に把握し、運行改善に活かしていきます。

⑥福祉と連携して細やかなサービスの充実を図るべきではないですか。

### 福祉の視点で取り組み

⑥公共交通を定時性、採算性、低価格、大量輸送として捉え、利用者数を重視し、さらなる利用者数の確保に向けて取り組みを進めていることから、必要な方に対して移動手段を確保する福祉との連携は難しいと考えていますが、バリアフリー化の推進など、より利用しやすいバスを目指し、取り組みを進めていきます。







# 楠ヶ丘乗合タクシーたより

楠ヶ丘自治会 公共交通対策委員会

12月号

楽しくお出かけ “くすまる” で…

念願の乗合タクシーが運行して1カ月が過ぎました。  
11月1ヶ月の乗車実績をお知らせ致します。

運行日数	合計便数	乗車人数
30日	540便	2,035人

平均人数	
1日	1便
69.2人	3.83人

- ご利用頂きました皆さま大変有難うございました、引き続きご利用をお願い致します。
- 今年度の目標は、平均で 1日—80人 1便—4.3人です。  
残念ながら目標には届きませんでした。
- お知り合い、お友達、お誘い合わせてご利用下さいます様お願い致します。
- また楠ヶ丘地区以外の方にもご利用頂きます様ご案内下さい。

年中無休  
日曜・祭日お正月も休まず  
運行致しております

三日市町駅前発、18:00 18:30の2便を増便しております  
特に18:30の便のご利用をお願いします

- ◆ 自治会・交通対策委員会力を合わせて利用拡大・より便利になるよう頑張っております。
- ◆ ご要望・お気づきの事が有りましたらお気軽に各区幹事までお申し出下さい。

## 便利な時刻表をお配りします

- ◆ 楠ヶ丘乗合タクシー・モックルコミュニティーバス・南海電車の時刻表を1枚にして作成しましたのご活用下さい。  
※回覧させて頂きますので各戸1枚ずつお取り下さい。

南海電車 楠ヶ丘乗合タクシー モックルコミュニティバス

便利な時刻表 保存版

		なんば方面行き														
		平日(月一金)					土曜日・休日									
5	13▽	25	28▽	53	5	13▽	25	29▽	53							
6	1▽	17	26▽	33▽	38	45▽	49	6	4	13▽	29	41	53	58▽		
7	0▽	4	14	21	32	38▽	45	55	7	4▽	13	23▽	29▽	41	47▽	53
8	1▽	7	14	27▽	32	42▽	51▽	57	8	3	13	29	41	53		
9	9	20▽	36	47▽	58	9	4	19▽	29	38▽	53					
10	17	30	48▽	54	10	5	13▽	28	53							
11	5	28	35▽	48	11	4	16▽	30	53							
12	5	22▽	28	48	12	4	16▽	30	54	59▽						
13	6	22▽	28	48	13	4	16▽	30	54	59▽						
14	0▽	6	23▽	30	53	57▽	14	4	16▽	30	53	59▽				
15	3	27	39	51	57▽	15	4	16▽	30	37▽	53	59▽				
16	3	18▽	25	35▽	49	55▽	16	4	16▽	30	41	53	59▽			
17	4	13	20▽	26	37	43▽	49	59	17	5	30	33▽	45▽	51		
18	2▽	8	16	30▽	39	49	59	18	4▽	14	24▽	30	53	58▽		
19	8	18	30	39	50	19	4	17	41	47						
20	0	3▽	9	28▽	41	47	20	5	16	36▽	41	54				
21	1	15	28▽	39	47	21	4	15	37▽	43						
22	1	8長●	15	37▽	49	22	7	49								
23	4長●	23	4長●													
24		24														

赤文字 快急急行 河内長野・金剛・北野田・堺東・天下茶屋・新今宮に停車 ▽印 当駅始発  
 緑色枠 区 急 北野田までの各駅と堺東・天下茶屋・新今宮に停車 ●印 なんば行に接続  
 黄色枠 準 急 堺東まで各駅と天下茶屋・新今宮に停車 長印 河内長野行  
 黒文字 各 停 各駅に停車

		高野山方面行き										
		平日(月一金)					土曜日・休日					
5	28	56	5	32	56							
6	30	59	6	30	46							
7	22	38	58	7	0	16	30	43	55			
8	22	39	52	8	7	19	45					
9	3	13	17	24	33	49	58	9	7	19	33	56
10	8	20	34	55	10	7	19	33	38	55		
11	0	19	33	38	55	11	11	31	56			
12	19	31	55	12	19	33	55					
13	19	31	55	13	19	33	55					
14	19	31	55	14	19	33	55					
15	13	19	31	55	15	19	33	55				
16	19	34	55	16	19	33	55					
17	7	32	56	17	11	33	56					
18	8	20	34	45	55	18	19	33	56			
19	5	15	25	42	56	19	13	20	39	55		
20	5	13	23	40	55	20	7	19	39	55		
21	5	13	23	40	55	21	20	39	55			
22	19	41	55	22	19	40						
23	7	31	45	23	1	31						
24	2	24	1									

黄色枠 快 急 美加の台と林間田園都市以遠の各駅に停車  
 上記以外 各駅に停車

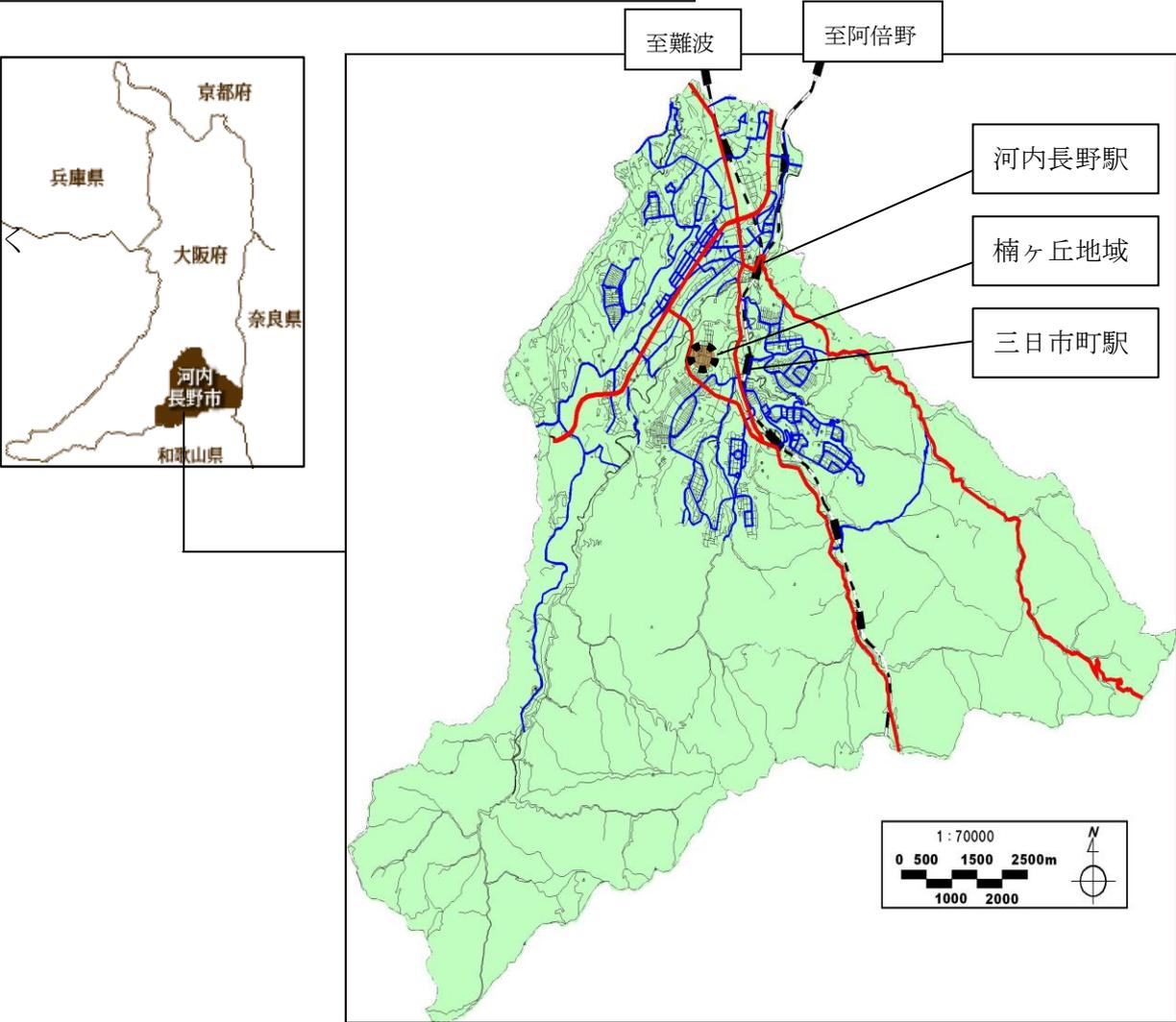
楽しくお出かけ くすまる で.....

楠ヶ丘乗合タクシー	時刻表																			
	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	休憩	8便	9便	10便	11便	休憩	12便	13便	14便	15便	16便	17便	18便
駅前発	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30		13:00	13:30	14:00	14:30		15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30
①	8:32	9:02	9:32	10:02	10:32	11:02	11:32		13:02	13:32	14:02	14:32		15:32	16:02	16:32	17:02	17:32	18:02	18:32
②	8:34	9:04	9:34	10:04	10:34	11:04	11:34		13:04	13:34	14:04	14:34		15:34	16:04	16:34	17:04	17:34	18:04	18:34
③	8:36	9:06	9:36	10:06	10:36	11:06	11:36		13:06	13:36	14:06	14:36		15:36	16:06	16:36	17:06	17:36	18:06	18:36
④	8:38	9:08	9:38	10:08	10:38	11:08	11:38		13:08	13:38	14:08	14:38		15:38	16:08	16:38	17:08	17:38	18:08	18:38
⑤	8:40	9:10	9:40	10:10	10:40	11:10	11:40	運休	13:10	13:40	14:10	14:40	運休	15:40	16:10	16:40	17:10	17:40	18:10	18:40
⑥	8:42	9:12	9:42	10:12	10:42	11:12	11:42		13:12	13:42	14:12	14:42		15:42	16:12	16:42	17:12	17:42	18:12	18:42
⑦	8:44	9:14	9:44	10:14	10:44	11:14	11:44		13:14	13:44	14:14	14:44		15:44	16:14	16:44	17:14	17:44	18:14	18:44
⑧	8:46	9:16	9:46	10:16	10:46	11:16	11:46		13:16	13:46	14:16	14:46		15:46	16:16	16:46	17:16	17:46	18:16	18:46
⑨	8:48	9:18	9:48	10:18	10:48	11:18	11:48		13:18	13:48	14:18	14:48		15:48	16:18	16:48	17:18	17:48	18:18	18:48
駅前着	8:50	9:20	9:50	10:20	10:50	11:20	11:50		13:20	13:50	14:20	14:50		15:50	16:20	16:50	17:20	17:50	18:20	18:50

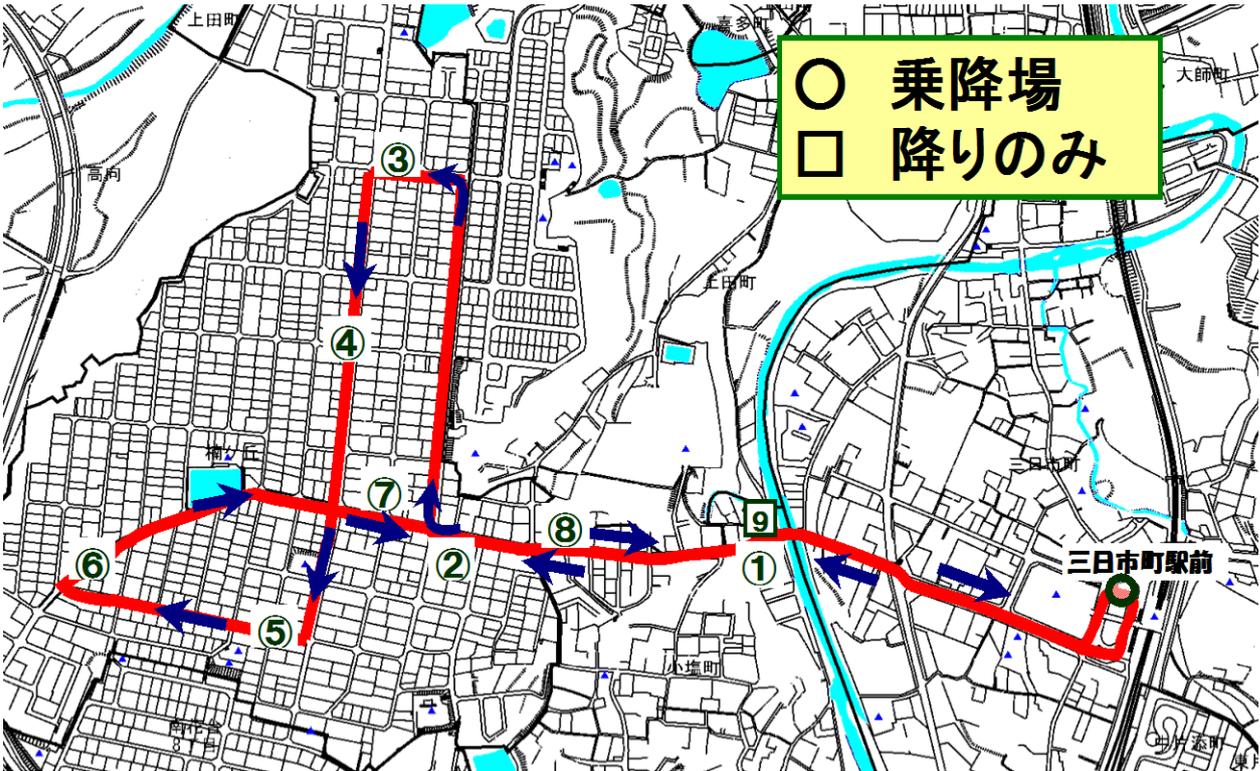
モックルコミュニティバス	北行き(大阪南医療センター方面)								
	停留所名	発着時刻							
	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	
美加の台駅前	8:44	9:44	10:44	11:44	13:44	14:44	15:44	16:44	
新町橋	47	47	47	47	47	47	47	47	
加賀田口	49	49	49	49	49	49	49	49	
三日市町駅前	8:52	9:52	10:52	11:52	13:52	14:52	15:52	16:52	
三日市町駅前	54	54	54	54	54	54	54	54	
上田	56	56	56	56	56	56	56	56	
郵便局前	57	57	57	57	57	57	57	57	
七ツ辻	59	59	59	59	59	59	59	59	
ラプリーホール前	9:01	10:01	11:01	12:01	14:01	15:01	16:01	17:01	
河内長野警察署前	3	3	3	3	3	3	3	3	
市民交流センター前	5	5	5	5	5	5	5	5	
河内長野市役所前	10	10	10	10	10	10	10	10	
市民交流センター前	12	12	12	12	12	12	12	12	
河内長野警察署前	14	14	14	14	14	14	14	14	
ラプリーホール前	16	16	16	16	16	16	16	16	
本多町	18	18	18	18	18	18	18	18	
石坂	20	20	20	20	20	20	20	20	
千代田駅前	22	22	22	22	22	22	22	22	
千代田南町	24	24	24	24	24	24	24	24	
千代田小学校前	26	26	26	26	26	26	26	26	
大阪南医療センター前	27	27	27	27	27	27	27	27	
大阪南医療センター玄関口	9:28	10:28	11:28	12:28	14:28	15:28	16:28	17:28	

モックルコミュニティバス	南行き(美加の台駅方面)								
	停留所名	発着時刻							
	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	
大阪南医療センター玄関口	8:36	9:36	10:36	11:36	13:36	14:36	15:36	16:36	
大阪南医療センター前	37	37	37	37	37	37	37	37	
千代田小学校前	38	38	38	38	38	38	38	38	
千代田南町	40	40	40	40	40	40	40	40	
千代田駅前	42	42	42	42	42	42	42	42	
石坂	44	44	44	44	44	44	44	44	
本多町	46	46	46	46	46	46	46	46	
ラプリーホール前	48	48	48	48	48	48	48	48	
河内長野警察署前	50	50	50	50	50	50	50	50	
市民交流センター前	52	52	52	52	52	52	52	52	
河内長野市役所前	57	57	57	57	57	57	57	57	
市民交流センター前	59	59	59	59	59	59	59	59	
河内長野警察署前	9:01	10:01	11:01	12:01	14:01	15:01	16:01	17:01	
ラプリーホール前	3	3	3	3	3	3	3	3	
七ツ辻	5	5	5	5	5	5	5	5	
郵便局前	7	7	7	7	7	7	7	7	
上田	8	8	8	8	8	8	8	8	
三日市町駅前	9	9	9	9	9	9	9	9	
三日市町駅前	9:12	10:12	11:12	12:12	14:12	15:12	16:12	17:12	
加賀田口	15	15	15	15	15	15	15	15	
新町橋	17	17	17	17	17	17	17	17	
美加の台駅前	9:20	10:20	11:20	12:20	14:20	15:20	16:20	17:20	

# 【参考】楠ヶ丘地域の位置



○楠ヶ丘乗合タクシーの運行経路及び停留所



# 資料3-1

## 計画事業に係る事後評価記載様式(最終年度)

### I 総合評価

地域の主体的な取組みと創意工夫による公共交通の活性化・再生を通じ、個性豊かで活力に満ちた地域社会実現に寄与するために適切な事業を選び出し、当該事業を本格実施する環境を整備したか。

法定協議会を適切に開催し、地域の公共交通の活性化に寄与する事業計画に基づく試行運行などを実施する中で、問題点の検証及び事業の見直しの検討等を行い、当該事業を本格実施する環境の整備を図った。

### II 計画事業の実施

- ① 事業計画に位置づけられた事業が適切に実施されたか。事業計画に位置づけられた事業が事業計画どおりに実施されなかった場合には、適切な理由等が明らかにされているか。

●モックルコミュニティバスについては、事業計画どおり上限200円運賃の試行運行を平成22年度に引き続き4月から1年間実施している。平成22年度の利用者数は前年比約5%増となり、平成23年度においても利用者数は増加している。

●日野・滝畑コミュニティバスについては、花の文化園へ延伸する運行ルートの変更実施を考え、平成23年5月に運行ルートの延伸によるバス利用の意向調査を実施したが、ルートを延伸してもバスを利用したいという人はなかなか見込めなかったことから、本事業計画の結果としては、運行ルートの見直しは行わないものとする。

●清見台線については、現在、バスが三日市町駅東側ロータリーに到着しているが昼の時間帯などに同駅西側ロータリーへの乗り入れ希望があることから、平成22年10月にアンケート調査を行った。要望路線への変更がないと困るか、どうかの質問に対する結果は、「困る」が約22%であったのに対し、「別に困らない」、「全く困らない」の両方を合わせると約75%であったことから、本事業計画の結果としては、運行ルートの見直しは行わないものとする。

●南ヶ丘線、大矢船西町線については、一部の地域で要望があるが、地域全体としての意見を集約するまでには至っていないことから、本事業計画の結果としては、運行ルートの見直しは行わないものとする。

●下里・門前・中尾地域のバスの本格運行については、平成21年度に一度、試行運行を実施したが、本格運行へ移行できるような結果が伴わなかったことや試行運行実施後のアンケート結果を見ても、現時点では、この地域にバスが必要とは考えられないことから、本事業計画の結果として本格運行の実施には至らなかった。

●楠ヶ丘地域の乗合タクシーの本格運行については、平成22年度(9月～11月の3ヶ月間)に試行運行を実施し、その試行運行結果及び事後アンケートなどを踏まえ、事業計画どおり平成23年11月より本格運行を開始している。

### III 具体的成果

- ① 定められた評価方法・評価基準にしたがって、評価事項について事業を評価したか。その際、事業の効果・影響とそれ以外の効果・影響を分離して評価したか。

●モックルコミュニティバスの上限200円運賃の試行運行については、総合事業計画において「現状(平成20年度)以上のバス利用者数確保」を評価事項とし、平成22年度から実施している。平成23年度も、バス停や車内、広報誌・市ホームページ・新聞折込等での情報提供及び利用促進を継続的に行ったことにより、利用者数は試行運行前の平成21年度及び試行運行後の平成22年度と比較しても、増加傾向が続いている。増加の割合は、平成21年度から平成22年度で年間5%程度、平成22年度から平成23年度についても、さらに5%以上増加する見込みである。ただし、運賃収入については、試行運行前の平成21年度よりも下回っており、年々利用者が増えていることから徐々に差は縮まってきているが、運賃値下げ分を補うほどの利用者増加には至っていない状況である。

●楠ヶ丘地域の乗合タクシーの本格運行については、総合事業計画において「協働による取り組み体制の構築」及び「公共交通空白(不便)地域の解消」を評価事項としており、今回の本格運行を実施するにあたっては、住民・タクシー事業者・行政などの関係者で協議しながら運行プラン等を作成し、停留所設置にかかる沿道住民の同意や停留所設置についても住民の協力により実現ができた。

② 実施した事業が地域公共交通に関する目標を達成するために適切な事業であるかどうかを検証したか。

●モックルコミュニティバスの上限200円運賃の試行運行については、市内で運行している路線バスの利用者の推移が横ばい、減少傾向にある中で、モックルコミュニティバスは増加傾向が続いているという状況から、一定上限200円運賃の効果があったものと考えており、引き続き傾向を検証するとともに、バス利用者の減少に歯止めをかけるための方策を検討する。

●楠ヶ丘地域の乗合タクシーの本格運行については、協働による取り組み体制の構築、取り組みの実施により、本格運行の実施(公共交通不便地域の解消)に至ったことから、今後、他地域へ展開を図る際のモデルと考えている。

\* 必要に応じて、参考資料を添付して下さい。

#### IV 自立性・持続性

##### 1 事業の本格実施に向けての準備

① 実施した事業を本格実施するにあたって問題点があるかどうかを検証したか。

●モックルコミュニティバスの上限200円運賃の試行運行は、運賃の上限を安くしたことにより利用者数は伸びているものの、運賃収入については、試行運行前の平成21年度よりも下回っており、運賃値下げ分を補うほどの利用者増加には至っていない。

●楠ヶ丘地域において実施した乗合タクシーの本格運行は、平成22年度実施の試行運行結果である1便当たり乗車人員4.3人以上の乗車人数を目標としているが、目標達成には至っていない。

##### 2 事業の実施環境

① 当該事業の本格実施のための財源について検討を行い、財源の目処がついたか。

モックルコミュニティバスの上限200円運賃の試行運行及び楠ヶ丘地域乗合タクシーの本格運行については、市からの財政支出によるということで関係者の合意が得られており、河内長野市の平成24年の3月議会に平成24年度予算案を提出し、市議会において審議してもらう予定である。

② 住民等による自主的な利用促進、啓発等の活動や協賛金拠出への協力等当該事業を本格実施する環境を整備したか。

公共交通の維持・充実の取り組みについては、市民、公共交通事業者、行政などの協働による取り組み体制の構築が必要であり、乗合タクシーを実施している楠ヶ丘地域においては、地域住民が自主的に利用促進や情報交換会を開催するなどの取り組みを行い、協働による取り組み体制が構築されている。今後は、楠ヶ丘地域の取り組みをモデルとして、他地域でも協働体制の構築を図っていきたい。

#### V 住民の参加等による地域関係者の実質的な合意形成

① 協議会における審議事項が明確に定められ、計画事業の進め方、実施状況について審議される体制となっていたか。

法定協議会の規約において、「連携計画の作成及び変更の協議」、「連携計画の実施にかかる連絡調整」、「連携計画に基づく事業の実施」などが協議事項として規定されている。

② 協議会に住民が参加したり、住民の意見が反映される仕組みが設けられていたか(公募制、住民意向調査等の実施が協議会の運営要領において定められていたか。)

法定協議会の規約において、構成員に「地域住民又は利用者の代表」が規定されており、当該規約に則り、市民代表及び市民団体代表が参加している。

③ 計画事業を実施するにあたって協議会が適切に開催されていたか。

平成23年度開催の第9回、10回の法定協議会において、計画事業の進め方、実施した計画事業の結果報告等について審議を行った。

④ 協議会の議事が傍聴、議事録や関係資料の公開等によって適切に開示されていたか。

法定協議会の河内長野市地域公共交通会議協議会運営規程において、議事の傍聴は原則可能であること、議事録は原則公表することが規定されており、当該規程に則り、協議会の議事が開示されている。(市ホームページにて掲載)

⑤ 地域公共交通に関する目標を達成するために適切な事業を本格実施することについて地域関係者の実質的な合意が形成されたといえるか。

法定協議会において計画事業の内容及びスケジュール等について審議され、本格実施の承認を得るとともに、実施した計画事業については、結果等が報告・審議されるなど実質的な合意が形成できた。

\* 必要に応じて、参考資料を添付して下さい。

### 【基本的な方針】

本市の交通体系の基本方針は、現状の都市核（千代田駅・河内長野駅・三日市町駅）に公共交通が集積している交通体系の維持・充実を図り、それぞれの都市核が交通結節点として鉄道・バスなどへ円滑に乗り継ぐことができる交通体系を目指す。

### 【区域】

河内長野市  
全域

### 【計画期間】

平成21年  
～平成23年

### 【目標】

- 現状（平成20年度）以上のバス利用者数確保
- 公共交通空白（不便）地域の解消
- 協働による取り組み体制の構築

### 【事業・実施主体】

- 需要に応じたバス路線の見直し
  - ・日野・滝畑コミュニティバスの観光を意識した運行ルートの見直し
  - ・モックルコミュニティバスの運行の見直し
  - ・清見台線の運行ルートの見直し
  - ・大矢船地域の南ヶ丘線、大矢船西町線の運行ルートの見直し

- 公共交通空白（不便）地域の解消
  - ・公共交通空白地域の解消（下里・門前・中尾地区での公共交通の試行運行）
  - ・公共交通不便地域の解消（楠ヶ丘地域での公共交通の試行運行）

- 公共交通利用促進の実施
  - ・広報・ホームページなどで公共交通利用促進を実施
  - ・大阪府で実施しているバスエコキャンペーンの支援

- 公共交通を活用した取り組みの検討
  - ・中心市街地活性化との連携  
(例) 駅前商店での買物に対し公共交通利用者への割引実施の効果などを検討
  - ・観光との連携  
(例) 観光資源と路線バスを活用した取り組みの効果などを検討

### 平成23年度事業計画概要

事業概要	実行主体	評価事項
● モックルコミュニティバスの上限200円運賃の試行運行	河内長野市、河内長野市地域公共交通会議、南海バス(株)	・現状（平成20年度）以上のバス利用者数確保
● 楠ヶ丘地域での乗合タクシーの本格運行	河内長野市、河内長野市地域公共交通会議、大阪第一交通(株)	・公共交通空白（不便）地域の解消 ・協働による取り組み体制の構築

## 平成23年度事業実施概要

### 検討の経緯

#### ■23年6月:第9回交通会議

- ・平成22年度決算報告
- ・楠ヶ丘地域乗合タクシーの本格運行(案)について
- ・路線バス「荘園町線」フリー乗降の実施について
- ・その他

#### ■23年11月:第10回交通会議

- ・「河内長野版 事業仕分け(モックルコミュニティバス運行事業)」の報告
- ・モックルコミュニティバスの上限200円運賃の試行運行の実施状況
- ・楠ヶ丘地域乗合タクシーの運行の実施状況
- ・「河内長野市地域公共交通総合連携計画」の今後の方針について
- ・その他

#### ■24年1月:第11回交通会議

- ・平成23年度活性化・再生総合事業にかかる評価(案)について
- ・その他

#### ■24年3月:第12回交通会議(予定)

- ・平成23年度事業全体の実施結果と総括について
- ・平成24年度の取り組みについて

### 1月までの事業実施状況

#### 【実施状況・実施主体】

#### □モックルコミュニティバスの上限200円運賃の試行運行

- 4月:試行運行の継続実施を広報紙に掲載
- 7月:パンフレットを作成し新聞折込にて周知
- 8月:広報紙に利用状況掲載
- 11月:広報紙に利用状況掲載
- 12月:車内乗り込み調査実施
- <市・交通会議・南海バス>



#### 【実施結果・成果等】

- 利用者数は順調に伸びている。

	乗車人員(人)		前年同月比(%)
	合計(人)	1便平均(人)	
4月	4,898	10.2	103.2
5月	4,854	9.8	106.5
6月	5,242	10.9	107.0
7月	5,518	11.1	102.6
8月	5,692	11.5	111.2
9月	5,203	10.8	104.1
10月	5,264	10.6	104.4
11月	5,448	11.4	126.6
12月	4,708	10.5	109.9
合計	46,827	10.8	108.1

#### 【評価・今後の方針等】

- 今年度の試行運行結果を検証するとともに、次年度以降の上限200円運賃継続の可否等の検討を行う。

#### 【実施状況・実施主体】

#### □楠ヶ丘地域での乗合タクシーの本格運行

- 4月~6月:地域対策委員会・タクシー事業者・行政の協働による運行プランの作成
- 10月:地域対策委員会を中心に住民への本格運行の周知、停留所の設置等
- 11月:本格運行実施
- 12月:本格運行実施を広報紙に掲載
- <交通会議、大阪第一交通>



#### 【実施結果・成果等】

- 利用状況

(平成23年11月1日より運行開始)

	乗車人員(人)	
	合計(人)	1便平均(人)
11月	2,076	3.8
12月	2,069	3.7
合計	4,145	3.8

#### 【評価・今後の方針等】

- 利用促進につながる方策を検討、実施し、目標である1便当たり4.3人以上の乗車人数を確保する。

## 平成22年度二次評価結果に係る事業の概要

### 二次評価指摘事項

#### I 総合評価

II以降の個別の評価結果も踏まえ、今後とも、協議会を適切に開催し、PDCAサイクルを十分機能させながら、主体的、自立的、持続的に合意に基づく事業を実施していくよう努められたい。また、今回の自己評価結果等については、利用者だけでなく地域全体の理解を得つつ関心を高めていく観点からも、事業内容や成果、取組の経過などについて、地域住民に分かりやすく十分周知を図るよう努められたい。

#### II 計画事業の実施

今後の情報提供に当たっては、事前に幅広く周知徹底を図るとともに、駅やバス停等における持続的な情報提供や体験試乗を行うなど、わかりやすさ等も考慮しつつ、より一層効果的な実施に努められたい。

#### III 具体的成果

①モックルコミバスについては、継続して、収支率も改善できるよう利用促進を計られたい。また、設定する目標と整合性のとれた、事業の継続・変更・撤退等を判断するための分かりやすい評価基準、評価方法等への見直しを検討し、地域住民への理解の醸成、周知徹底に努められたい。

#### IV 自立性・継続性

1①事業実施による直接的な結果のみならず、地域公共交通全体への効果、地域社会全体への効果等も考えられることから、今後、こうした点も踏まえて問題点の検証をしていくことについても検討されたい。  
1②地域住民の利用しやすさが、利用者の増加につながると考えられるので、引き続き情報提供等利用促進策を積極的に講じられたい。  
2②モックルコミバスについて、自治会の活用、HPや広報誌など活用し、地域住民の理解の醸成に努められたい。また、今後の持続性という観点から、協議会はもとより、説明会、ヒアリング等の開催や、各種媒体の活用などにより、周知徹底に努められたい。  
2③来年度の総合事業終了後、円滑に本格運行に移行できるよう、引き続き事業の検証、問題点の見直し等に努められたい。

#### V 住民の参加等による地域関係者の実質的な合意形成

②今後も地域住民とのきめ細かい意見交換等を通じ、関心を高めていくとともに、事業の実施に活かしていくよう努められたい。この場合には事業の効率的・効果的な実施についても配慮し、より良い事業を住民と協働して取り組む環境を醸成されたい。  
③今後も適切に協議会を開催されたい。  
④引き続き幅広く情報開示に努められたい。  
⑤引き続き地域住民に対し、合意形成が深まるよう各種媒体等の活用で積極的にPRされたい。

### 二次評価に係るの事業実施状況

事業を遂行するにあたり協議会を適切に開催した。また、事業内容や取り組みの経過等についても、分かりやすく具体的な記述に努めるとともに、市ホームページにて掲載を行い周知を図った。

モックルコミュニティバス上限200円運賃の試行運行については、広報紙・市ホームページ・公共施設・バス車内等に月別の利用者数などを掲示し積極的な情報提供に努めた。また、広告会社とタイアップし「わかりやすいパンフレット」を作成し、新聞折込や公共施設などに配布した。  
楠ヶ丘地域での乗合タクシーの本格運行については、地域対策委員が中心となり、住民への情報提供を行った。具体的には、運行ルート・時刻表の配布や利用状況などを回覧した。

①モックルコミュニティバスについては、バス停や車内、広報紙・市ホームページ・新聞折込等での情報提供及び利用促進を継続的に行い、利用者数の増加を図り、収支率の改善に努めた。  
楠ヶ丘地域乗合タクシーについては、地域対策委員を含め本格運行にかかる評価指標の目標値(試行運行結果以上)を設定した。

1①楠ヶ丘地域乗合タクシーの評価指標の項目において、「車・バイク等からの乗り変え率」や「高齢者等の外出増加率」なども入れており、様々な観点から効果を検証している。  
1②2②利用促進を図るため、地元説明会や電話での問い合わせなど様々な機会を通じての情報提供、定期的な広報や市ホームページ等でのPRを積極的に実施した。  
2③事業の評価等を適切に行うとともに、本格運行の可否も含め引き続き事業の検証を行う。

②③④⑤地域住民・交通事業者・行政などの関係者の協働により事業を進めている。

上記のとおり、法定協議会を適切に開催しながら適切な事業を選び、試行運行等を実施する中で、問題点の把握・検証、事業の見直し、財源の検討など、事業の本格実施のための検討を行うとともに、来年度の事業を実施していく。

## 【参考】

4-3. 3年度（平成23年度）事業計画			
(1) 事業計画の概要（目標）等			
事業の名称	事業の概要（目標）	実行主体	評価事項
需要に応じたバス路線の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モックルコミュニティバスの上限200円運賃の試行</li> <li>・日野・滝畑コミュニティバスの本格運行の手続き（バス停設置、時刻表作成、音声変更など）</li> <li>・清見台線の本格運行の手続き（バス停設置、音声変更など）</li> <li>・南ヶ丘線、大矢船西町線の本格運行の手続き（音声変更など）</li> </ul>	河内長野市地域公共交通会議・河内長野市・南海バス(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状（平成20年度）以上のバス利用者数確保</li> <li>・協働による取り組み体制の構築</li> </ul>
下里・門前・中尾地域での公共交通の試行運行	下里・門前・中尾地域の本格運行の手続き（音声変更、バス停設置など）	河内長野市地域公共交通会議・南海バス(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通の空白（不便）地域の解消</li> <li>・協働による取り組み体制の構築</li> </ul>
楠ヶ丘地域での公共交通の試行運行	試行運行の分析・評価・協議及び本格運行の手続き	河内長野市地域公共交通会議・タクシー事業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通空白（不便）地域の解消</li> <li>・協働による取り組み体制の構築</li> </ul>
公共交通利用促進の実施	大阪府で実施しているバスエコキャンペーンの協力と広報誌等を活用した公共交通の利用促進	河内長野市地域公共交通会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状（平成20年度）以上のバス利用者数確保</li> </ul>
公共交通を活用した取り組みの検討	中心市街地活性化と観光資源を活用した公共交通の取り組みを検討する	河内長野市地域公共交通会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状（平成20年度）以上のバス利用者数確保</li> </ul>
(2) 事業費等			
事業の名称	総事業費 (見込み)	国費 (見込み)	地域の負担 (見込み)
需要に応じたバス路線の見直し	4,950千円	2,475千円	2,475千円
下里・門前・中尾地域での公共交通の試行運行	1,650千円	825千円	825千円
小計	6,600千円	3,300千円	3,300千円